



令和3年5月6日

各 位

会社名 日鉄鉱業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 森川 玲一  
(コード番号 1515 東証第1部)  
問合せ先 経理部決算課長 北嶋 新平  
(TEL 03-3216-5255)

当社鳥形山鉱業所における火災発生に伴う特別損失の計上  
及び業績予想の修正に関するお知らせ

令和3年1月21日に当社鳥形山鉱業所で発生した火災により、近隣住民の皆様、関係省庁、取引先の皆様をはじめ、関係各位の皆様にご迷惑とご心配をおかけしましたこと、改めて深くお詫び申し上げます。

当社は、令和3年3月期決算において、本火災による損失額を下記のとおり特別損失として計上する見込みであります。また、令和2年11月4日に公表した連結業績予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

既に開示しておりますとおり、本火災により、鉱山と海岸選鉱場を結ぶ長距離ベルトコンベアによる石灰石輸送を停止しておりましたが、復旧工事を実施し、令和3年2月23日より操業を再開しております。

当社は、本火災による損失額1,754百万円を特別損失として計上する見込みであります。  
主な内訳は以下のとおりです。

(単位：百万円)

内 容	特別損失計上額
焼損した設備の応急復旧工事費	565
焼損した設備の本復旧工事費	548
操業休止期間中の固定費（減価償却費等）	112
代替製品の調達等に要した費用	528
合計	1,754

なお、現状実施した復旧工事は早期操業再開を目的とした応急復旧工事のため、今後本復旧工事を予定しております。当該未実施の工事費については現時点の見積りに基づき計上しており、今後変動する可能性があります。

また、当社では災害に備え保険を付保しておりますが、令和3年3月期末時点において、保険金の受取額は未確定のため、特別利益に計上しておりません。

2. 業績予想の修正について

(1) 令和3年3月期 通期連結業績予想数値の修正(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 114,000	百万円 6,400	百万円 7,000	百万円 4,000	円 銭 480.80
今回修正予想(B)	119,100	8,700	9,600	3,700	444.75
増減額 (B-A)	5,100	2,300	2,600	△ 300	
増減率(%)	4.5	35.9	37.1	△ 7.5	
(ご参考)前期実績 (令和2年3月期)	117,502	7,576	8,012	4,518	543.16

(2) 修正の理由

売上高につきましては、前述の火災の影響により石灰石の販売数量が減少しましたものの、電気銅の販売価格の上昇による増収により、前回予想を上まわる見通しであります。

営業利益及び経常利益につきましては、金属部門の増収により、前回予想を上まわる見通しであります。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、前述の火災による損失のほか、当社大分事業所において固定資産の減損損失を計上したことにより、前回予想を下まわる見通しであります。

なお、今回修正の前提となる通期の海外金属・為替市況は、LME 銅価格 312¢/1b、為替レート 106 円/米ドルを想定しております。

(注) 上記の業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上